おうちばんが

OUCHIGA ICHIBAN

ジェノバの脅威は去った

日常は緩やかに平穏を取り戻したが

すぐに元に戻れるものと戻れないものがあった

不器用に

踏み込めない日々が続いていた

がしかし…！

本来好ましく想い合う若い男女

ガチャ

同棲していて何も起きない筈がなく…

カバッ…

そんな中
訪れる

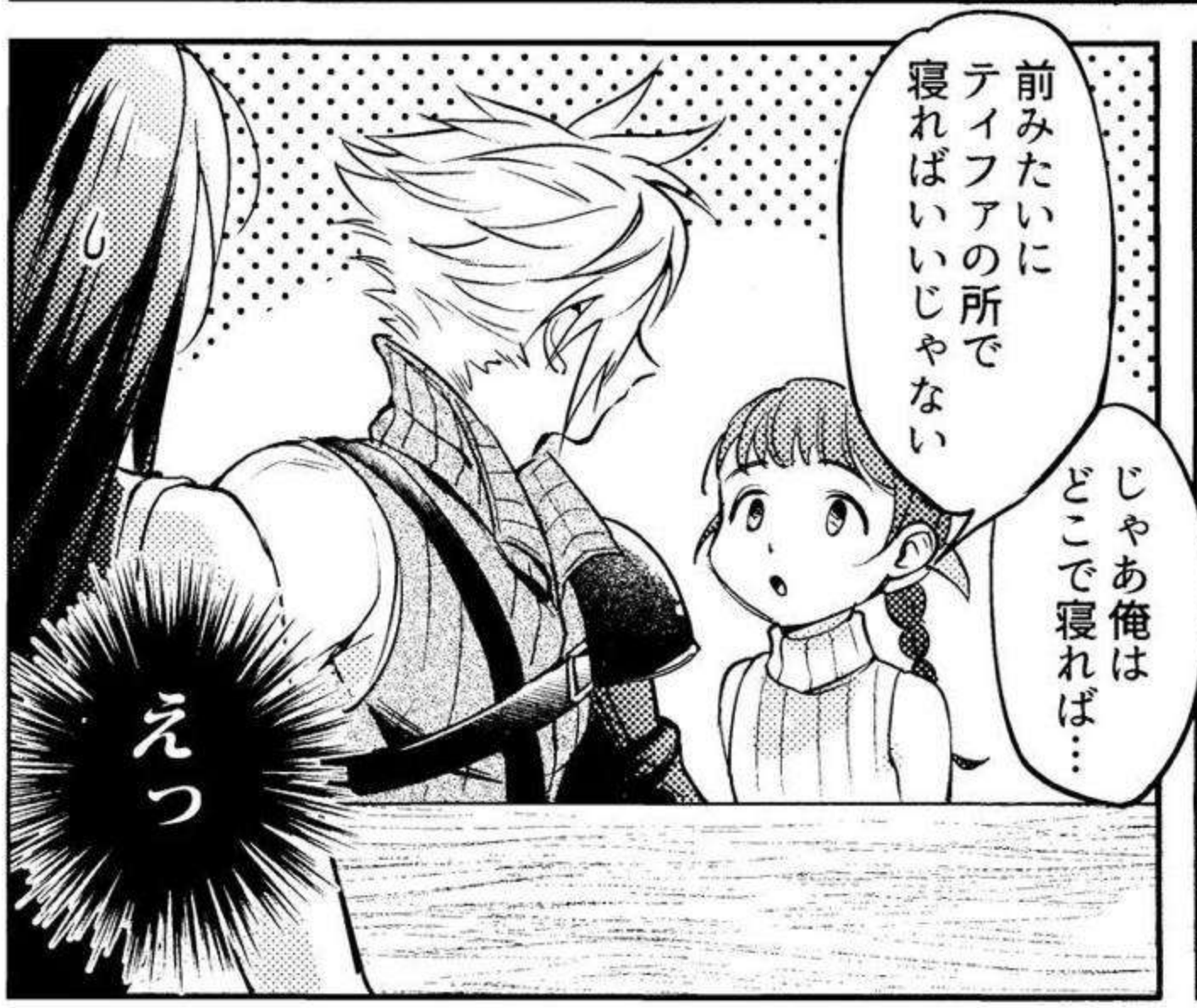
転機

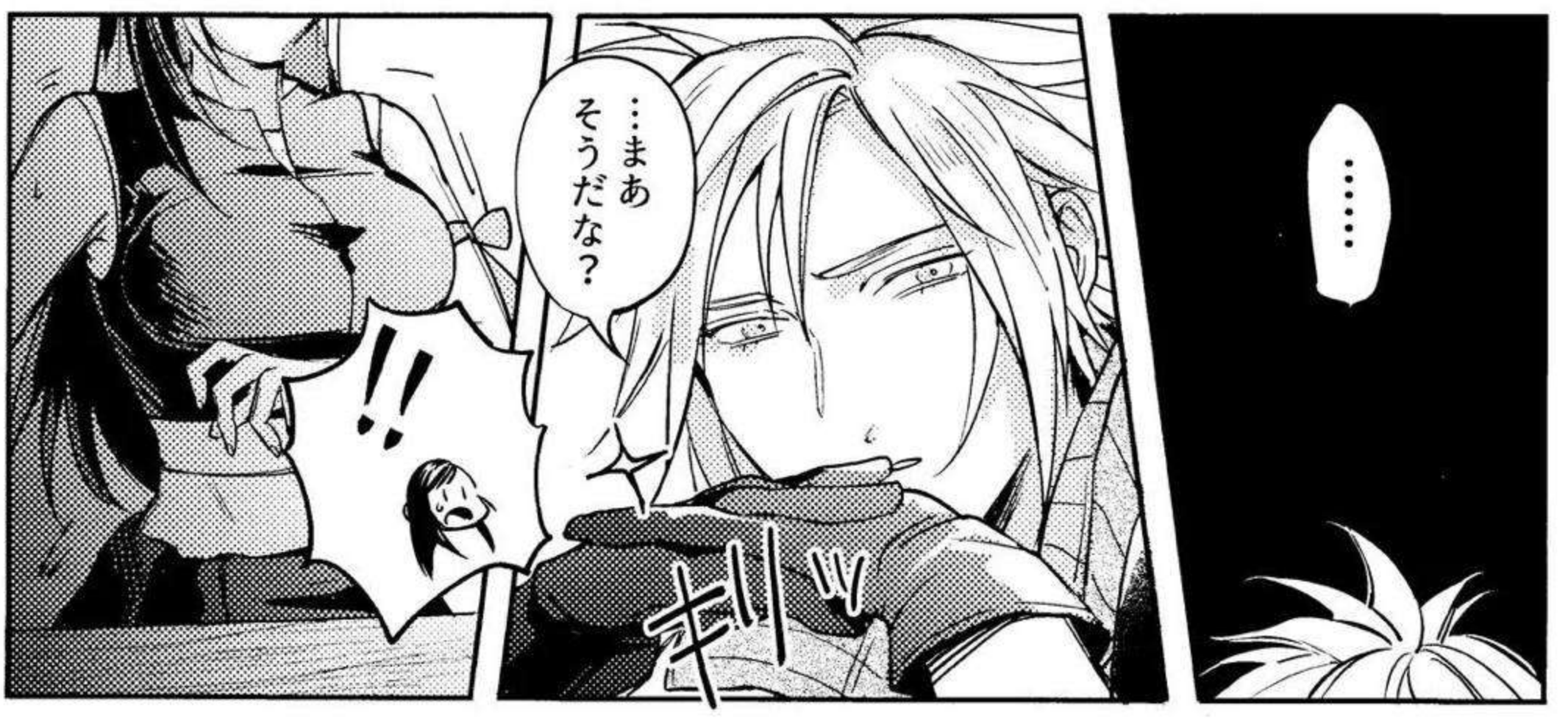
今日はクラウドのベッドも使わせてもらうからね！

？

もー言ったでしょ！

お友達が泊まりに来るって





……

……

……

じゃあ

そろそろ寝るか？

あっ！…うん

電気消すね？

カチ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

この状況…、
この時を待っていた…！

ティファは…
また俺を受け入れて
くれるだろうか

ティファも嫌だったら
一緒に寝ない筈…

だが家族…最早ただの兄妹
のようなつもりだったら？

いや…！
そんなはずは…っ

以前の俺たちは
時間さえあれば
ずっと抱き合っ
ていたのに…

しかしティファに
これ以上拒絶される
事だけは避けたい…

だがこの状況、
期待するなと
いうのが
無理だろう…!!

……
ドキドキ
ぴくっ
ズッ…
!
きゅっ
ビクッ
キル!!!

……

テイファ、ずっと……

こうしたかった…

私も…っ

一度触れてしまえば…
どうしてこれなしで
暮らせてたんだろう

スリッ

んっ

今までの寂しさを
忘れてしまうくらい

ぎゅっ

ビクッ

あっ…

もっと触って
欲しい…

家出中ずっと考えてた…

ティファとこうすること

でも二度と、こんなこと出来ないんだと思った

…

一人でした？私のこと考えて

…それ聞くか？

知りたいの、クラウドの事ならなんでも

したよ何回も

怖かったんだ二度とティファにこうして触れないと思うと……

俺の人生、失ったものの方が多いくらいだった…

ズミ

だが今現在、得たものは大きい…！

あっ

ビクッ

ティファ…ッ

あっ

はぁ♥

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

んっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅ

ちゅ…

ちゅ

ん っ

ピクッ

ちゅ

あ…
クラウド…っ

濡れてる…

…わざわざ
言わないで

それに…

クラウド
だって…

ビクッ

…っ
ティファ！

スリ…

テイファ…

この身体も

心も

全部
俺の……

俺の

テイファ…！

ボンッ!!
あぁ
ぎゅ～っ!
あぁ～っ…
あ…
久しぶりだから…
ゆっくり…

ティファ
気持ちいい？
…
言って
聞きたいティファの口から
スッ
…うん
気持ちいい
クラウドとこうするのが好き
ぎゅっ
クラウドが
好き

ちゅ…

ちゅ…

ちゅ…

はっ…んん♡

んっ♡

ぎゅっ

はっ

ちゅ…

はあ♡

はっ

ちゅ…

あっ♡

ぐいっ

ぐいっ

ぐいっ

ギッ

ギシッ

ぱちゅ

ぱちゅ

ん、

んんっ

ティファ！

好きだ…!!

こんな…っ

こんなことを

ティファにして

いいのはっ

世界でただ一人

バキュン

あぁ

この俺だけ…っ！

ティファッ…!!

はぁ…

ゾク

ギッ

ギッ

ビクッ

ビクッ

ビク

あ♡
あッ♡
バチッ
バチッ
あ♡
あう♡
ジュリ♡
ハ
ハ
ズ
ズ
ズッ♡
お!!
ぎゅうう
ハ
ハ
ハ
ぎゅ
ぎゅ
ぎゅ
あ……う♡

クラウドが居なくなってから

はっ♡

あッ♡

はッ♡

ぎゅ♡

私一人でもやっていけるって思ってた

でも…

はっ

はっ

無理い…これ無しじゃもう…

ビクッ

ビクッ

ズ

ズ

ズ

私…っ…

はッ♡
はッ♡
はぁッ♡
はっ
はっ
はっ
はっ
ギシ
ギシ
ギシ
ギシ
ビクッ
ビク
ドちゅ
ドちゅ
おく…っ…♡
も…っ
ダメ…っ
はっ
はっ

…っ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

…クラウド

おかえりなさい

あの時は大変だったけど…

クラウドがお家に帰ってきてくれてね

私、今凄く幸せなの

…ティファが幸せだと、俺も嬉しい

ふふっ

後日…

それからの二人は
今までの戸惑いが
嘘のように

とうちゃん！
最近ティファ
とクラウドが
とっても仲良し
なの！

おー！
そーか
そーか!!

仲睦まじく
暮らしたという

END

後記
ここまで読んで下さってありがとうございます。
バレンタインシリーズ発売年に出せて幸せです。
今回の本を描くにあたって意識して描いてみた事項がいくつかあるので後記としてまとめてみることにしました。
共感、もしくはご意見ありましたら教えてくれると嬉しいです。

口絵について

前回の本の口絵もそうだったけど同棲日常生活萌なので今回もそれをテーマに描いてみました。生活でゆるい格好をしてる、何時でもそれなりにセックス出来そうなティファちゃんと暮らすことそのものに萌を見出してる為です。

キスハメ

キスハメは最高。クラウドは目を開けて鼻息荒くティファちゃんをガン見しているはずです。。

心の声

多めに入れてみたけどどうでしょうか。クラウド脳内ではいっぱい喋ってそう。でも口から出てくる言葉といえば全部ティファ…になるクラウド、公式です。

抱き方

クラウドはティファを優しく抱くか？という点において、そんな日もあるだろうが彼には男の独りよがりの波動を感じるのでセックスもそうであろうというということでティファをグイグイ押さえつけての独りよがりセックス描写入れてみました。ティファちゃんも苦しいもののそれに慣らされてしまいセックスとはそういう物と思ってる。可哀想かわいい。

毛

陰毛あったほうがエロいような気がして今回ちゃんと描いてみました。オーラルセックス描写入れるなら陰毛無しのがいいかもですね。口に毛が入ったら可哀想だし。

おうちがいちばん

この本は個人制作の非公式ファンブックです。
原作者様および出版社様とは一切関係ありません。
この本の無断転載、複製、複写、無断アップロードは
ご遠慮下さい。
またネットオークション、フリマアプリ等への転売は
お控えください。

2024.01.27

発行者: K　サークル名: US THEM
Email: K.usthem0007@gmail.com
PixivID: 204724　Twitter: K92447528
印刷所: 金沢印刷様

マシュマロQR
感想など頂けると嬉しいです

ちいさなつわぶき

Final Fantasy 7

Cloud X Tifa Unofficial Fan Book

おうちがいちばん

No Place Like Home

R18

UNOFFICIAL FAN BOOK

おうちがいちばん

Final Fantasy 7

Cloud X Tifa Unofficial Fan Book